

基礎から最前線まで！ X線を用いた原薬・製剤の評価

主催：日本薬剤学会物性 FG

日時：2019年2月15日（金）10：30~16：55

場所：星薬科大学 百年記念館（東京都品川区）

X線分析は固体試料の構造解析法として最も強力な方法の一つである。単結晶 X線回折及び粉末 X線回折は、すでに原薬・製剤分析において多用される分析法となっているが、その汎用性・応用性は近年益々向上している。また、X線分析におけるハード・ソフト面での発展は著しく、創薬に応用できる新しい様々な測定・解析技術が開発されている。その結果、X線分析の測定対象は、従来の単結晶や粉末に留まらず、懸濁液や錠剤まで広がった。今後、X線を用いた分析は更に多種多様の展開を見せると期待できる。本会は X線分析の初心者から中級者を対象に「わかりやすい」をコンセプトとしている。X線を用いた各種分析法を用いて研究されている産学の研究者からご講演頂き、X線研究について基礎から学ぶ。

プログラム

- 10 : 30-10 : 35 はじめに
星薬科大学 米持 悦生
- 10 : 35-11 : 15 粉末 X 線回折の基礎 ～測定原理、試料調製、測定・解析～
森岡 仁 (ブルカージャパン株式会社 X 線事業部)
- 11 : 15-12 : 05 特別講演
CMC の観点から見た溶液中のナノメディシンの特性評価 : X 線小角散乱を中心にして
櫻井 和朗 (北九州市立大学 国際環境工学部)
- 12 : 05-13 : 15 休憩
- 13 : 15-13 : 55 医薬品分子の結晶と非晶質の構造の違いを調べる : 二体分布関数を用いた解析 (仮)
富中 悟史 (物質・材料研究機構)
- 13 : 55-14 : 35 3 次元 X 線顕微鏡(X 線 CT)での製剤評価について
照井 裕二 (東芝ナノアナリシス株式会社 技術本部)
- 14 : 35-14 : 50 休憩
- 14 : 50-15 : 30 単結晶 X 線構造解析の利用
高取 和彦 (明治薬科大学薬学部 有機合成化学研究室)
- 15 : 30-16 : 10 粉末 X 線構造解析の現状と医薬品開発への応用 (仮)
溝口 亮 (アステラス製薬株式会社 製薬技術本部物性研究所)
- 16 : 10-16 : 50 企業研究における X 線の利用
高田 則幸 (中外製薬株式会社 研究本部)
- 16 : 50-16 : 55 おわりに
星薬科大学 米持 悦生
- 17 : 00-19 : 00 情報交換会

開催概要

一般参加費：セミナー（7000 円）、情報交換会（3000 円）

学生参加費：セミナー（無料）、情報交換会（3000 円）

支払方法：以下に示します 2 つの方法のどちらかをお願いします。

①銀行振り込み

きらぼし銀行（金融機関コード：0137）、秋津支店（店番号：055）、普通口座：5028048

口座名：公益社団法人日本薬剤学会物性フォーカスブルーブ 会計 深水啓朗

シヤ) ニホンヤクザイガツカイ ブツセイフォーカスグループ

（領収書の必要な方は、当日お渡ししますので、登録連絡をして頂く際にその旨をご記載下さい。また振込みの場合、1月12日（土）までをお願い致します。）

②当日支払

登録連絡の際その旨記載して下さい。また、お釣りの無いように準備をお願いします。

（領収書は、当日お渡し致します。）

会場：星薬科大学 百年記念館

URL：<http://www.hoshi.ac.jp/site/>

〒142-8501 東京都品川区荏原 2-4-41



参加申込方法：

参加を希望される方は、①お名前、②ご所属、③懇親会の参加予定について明記し、2019年1月12日

（土）までに、E-mail (apstj.fg.pp@hoshi.ac.jp) にてご連絡ください。定員は50名で、先着順とさせていただきます。

お問い合わせ・申込み先：

事務局：日本薬剤学会 物性 FG 事務局 担当 古石 誉之まで

〒142-8501 東京都品川区荏原 2-4-41 星薬科大学薬品物理化学教室内

電話/FAX：03-5498-5159、E-mail: apstj.fg.pp@hoshi.ac.jp

URL：<http://bussei-fg.com/>